※令和４年度以降入学生用

学校番号	3006

令和５年度　理科

教科	理科	科目	物理基礎演習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編　物理基礎　（東京書籍）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・計算を多くします。基本的な計算の方法の確認と文字式での計算に慣れておいてください。
・実験には積極的に参加してください。レポートにもしっかり取り組みましょう。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

物理的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	物理的な事物・現象に関する基礎的な知識及び基本的な概念や原理・法則を系統的に理解し、適切に利用することができる。	物理的な事物・現象に関する基礎的な知識及び基本的な概念や原理・法則を系統的に理解し、適切に利用することができる。また、そこから導き出された考えを的確に表現することができる	物理学的な方法で自然の事物を取り扱い、観察・実験などを通して物理学的に探求する能力を身につけようとする。また、学びを適切に振り返ることができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	熱	熱と温度 熱と仕事 熱の移動と保存 熱効率	a: 熱と温度の違いを理解し、熱の移動、熱力学第一法則、熱の移動と不可逆変化について理解している。 b:熱について考察し、仕事やエネルギーとの関係について導き出した考えを表現している。 c: 熱やエネルギーに関心を持ち、身近な例と関連付け、意欲的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題	振り返りカード パフォーマンス課題 ノート
2	波	波動	a:波は振動が伝わる現象であることを理解し、波の要素、重ね合わせ、反射などの概念を習得している。 b: 波に関する探究活動を行い、物理的に探究、考察し、導き出した考えを表現している。 c:波ついて関心を持ち、身近な例と関連付け、意欲的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題	振り返りカード パフォーマンス課題 ノート
		音	a:音は波であり、音の波としての性質を理解している。 b: 音に関する探究活動を行い、物理的に探究、考察し、導き出した考えを表現している。 c: 音ついて関心を持ち、身近な例と関連付け、意欲的に探究しようとしている。			
3	電気	静電気 電流と電気抵抗 並列接続と直列接続 電力と電力量 磁場 電磁誘導	a:電気、磁気に関しての知識を習得している。 b:電気や磁気に関する探究活動を行い、物理的に探究、考察し、導き出した考えを表現している。 c: 電気や磁気について関心をもち、意欲的に探究しようとしている。また、それらの関係を考察しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 パフォーマンス課題	振り返りカード パフォーマンス課題 ノート

※令和４年度以降入学生用

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度